



発行：NPO法人みのお山麓保全委員会 2025年(令和7年)4・5・6月号

人にも鳥たちにも暮らしやすい みどり豊かな自然環境を保全しよう！



※親鳥にエサをねだる 巣立ち直後のエナガの幼鳥
ピタッと体をくっつけあって、おしくまんじゅう・・・

春から夏にかけて、木々が芽吹き、箕面の山に新緑があふれる頃、たくさんのイモムシがやわらかい葉っぱを食べて育ちます。その虫をエサとして子育てをする野鳥の活動が活発になります。この時期になると、いつもいる野鳥（エナガやメジロ、シジュウカラなど）に加えて、南の国から、オオルリ、キビタキ、サンコウチョウ、センダイムシクイなどの夏鳥が箕面の山に飛来し、野鳥のさえずりや求愛、繁殖、子育てなどで、森の中は一気に賑やかになります。

みどり豊かな自然環境を保全することで、植物をエサにする虫が生息でき、その虫をエサにして鳥たちが命をつなぐことができます。森林は、きれいな空気を提供してくれるなど、私たちにも自然の恵みを提供してくれています。

毎年5月10日～16日は 愛鳥週間です。野鳥愛護を通じて、自然環境を守り育て活かす活動を継続しましょう！

巣立ち直後のヒナを見つけても、拾わないでください！

近くに親鳥が見守っています。拾ってしまうと親と引き離してしまうことになります。野生動物なので、これからひとりで生きていくために、親と一緒に様々なことを学ばなければなりません。そっとしておいてください！

私たちの身近な自然や生き物の中にある、たくさんの不思議に学ぼう！

地球が誕生して約46億年。生命が誕生して約38億年。身近にある自然や生き物を観察すると、長い歴史の中で培われてきた たくさんの不思議や秘密がひそんでいます。すばらしい知恵と工夫が見つかります。

一方で、人類は多くの生き物を絶滅に追い込み、地球上の限られた資源を猛烈な勢いで使い続けています。次の世代につなぐ、持続可能な社会とは？ 何をヒントにして、どのように作ればいいのでしょうか？

人の生活に役立つ生物模倣技術だけではなく、生物多様性を保全し、自然に学び、自然と共に生きていく、小さなエネルギーや循環する仕組みなど、地球に優しい技術や工夫が求められているのかもしれません。



流線型のカワセミのくちばし
⇒新幹線の先頭部



服にくっつくオオオナモミの実
⇒鉤フックを利用したテープ



天井も歩きまわれるヤモリの指
⇒接着剤なしでもくっつくテープ



水がはじけ落ちるハスの葉
⇒超撥水の雨具



音をたてずに飛べるフクロウの羽
⇒静かな新幹線のパンタグラフ



いつもきれいなカタツムリの殻
⇒汚れにくいタイルの材料



ピカピカのタマムシ
⇒色があせない繊維



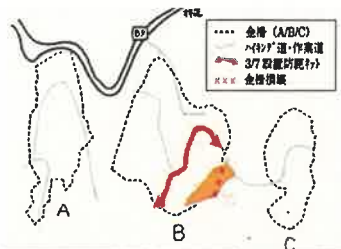
どこでも登れる歩けるヘビ
⇒危険な所でのロボット利用

「こもれびの森」の整備活動 ―防鹿ネットの設置と植樹― を実施しました。

2018年の台風で、広範囲にわたり風倒木の被害を受けた「こもれびの森(箕面市有林)」では、「生活環境保全林」として、憩いの場の提供や水源涵養、土砂災害防止などの公益機能の回復をめざして、2020年以後毎年、市民が中心になって、植樹と防鹿ネットの設置や補修、下草刈りなどの活動を継続して行ってきました。

◆ 3月7日(金)、Bネット(金柵)内の作業道沿いに防鹿用グリーンネットを設置しました。

2023年6月、作業道の路肩で土砂崩れが発生し、シカ対策用金柵(図中点線)の一部が削り取られる形で損壊してしまいました。そのため損壊部分からシカが侵入して、本来、金柵でシカの食害から守られるはずであったBネット内では、植生が十分に回復しない状態にありました。



そこで、3月7日(金)に、新たにBネット内の作業道沿いに、約95メートルの区間(図中赤線)で防鹿用グリーンネットを設置しました。作業には、箕面市公園緑地室をはじめ、箕面の山や森で保全活動などを行っている市民団体から計12人に協力いただきました。



◆ 3月20日(祝) 総勢50人に参加いただき、植樹を行いました。



3月20日(祝)午前、シカの食害などで根付かなかった植樹木の植え替えや、眺望の邪魔をしているアカメガシワなどの先駆樹の除去などの活動を行いました。

今回、ネムノキ、ハゼノキ、エゴノキ、ウリハダカエデなど計54本を植樹、あわせて、路肩が崩れたBネットとCネット間の作業道沿いに、山の中の土に、シカの準不嗜好植物とされるススキ種子などを混ぜ込んで散布しました。



活動には、山麓保全委員会のほか、箕面の山パトロール隊、箕面観光ボランティアガイド、箕面の森のきこり隊、みのおフォレストーズ、箕面生物多様性会議、箕面ナチュラリストクラブ、



→ 清水谷を守る会、MAPといった山や森をフィールドに活動されている市民団体のほか、三菱UFJ銀行千里中央支店のみなさんや音羽山荘のみなさんも参加していただきました。

防鹿ネットなどの資材や苗木購入費は、山麓保全委員会に寄せられた災害復興募金を活用しました。多くのみなさんからの箕面の山の災害復興のための募金、およびNPO法人みのお山麓保全委員会の活動への募金(箕面の森の守りびと/サポート会員)に、引き続きご支援とご協力をお願いします。

山火事に十分な注意を。箕面の山の中や川原でのたき火は厳禁です。

2月下旬に全国で山火事が相次ぎました。岩手県大船渡市で発生した山火事は、2月26日に発生し、鎮火が報じられた3月9日まで、実に12日間も燃え続けました。焼失した山林面積は2900ha。ちなみに、箕面市全域の山林面積は、約2400haなので、大船渡の山火事は、箕面の山林の1.2倍を焼き尽くしたことになります。

消防庁によると、2018年から2022年の5年間の年平均で、日本の山火事の発生件数は約1300件で、その原因の大半が人間の不注意によるものとされています。また、山火事の約7割は春(1月～5月)に発生しています。

箕面の山林内では以下の事項を厳守してください！

- 山林内で「たき火」は、絶対にしない。谷川の河川敷でも同様に禁止。
- たばこは、許可された場所のみで喫煙し、吸い殻は必ず消し、投げ捨てはしない。
- 携帯コンロを使用するときは許可された場所のみで行い、火の始末を完全に行うこと。



4月29日(祝)みのおキューズモールで『みのおの山と遊ぼう!』のイベント開催。

より多くの市民のみなさんに、箕面の山の豊かさや保全の大切さ、楽しさを知っていただくために、北大阪急行箕面萱野駅すぐの“みのおキューズモールEASTエリア1階キューズステージ”で、「ふれあい広場 みのおの山と遊ぼう!」を開催します。広場では、箕面の山や森で活動する団体がブースを出展して、日ごろの活動の様子や箕面の自然の紹介を行うほかに、キコリ体験や自然素材を使った工作、ステージでは演奏や森の紙芝居などを行います。ご家族で箕面の山に親しんでいただけるイベントです。ぜひご来場ください。



昨年春の出展ブース

- ★ 日時: **4月29日(祝) ※雨天中止**
午前10時30分～午後4時30分(予)
- ★ 場所: **みのおキューズモール EASTエリア**
1F キューズステージ周辺
- ★ 共催: **みのお山麓保全委員会**
みのおキューズモール
- ★ 参加費無料



ステージ上での紙芝居

5月10日(日)山林整備サポーター／ボランティア養成講座、受講生募集中!

みのお山麓保全委員会では、山林所有者が高齢だったり、遠隔地に住んでいるなど理由で、山の手入れができない場合に、山林所有者からの依頼を受けて、山林整備ボランティアを派遣しています。2024年度は62件の派遣要請があり、ボランティアのみなさんが整備活動を行い、多くの山林所有者から感謝の声が寄せられています。

山林整備ボランティア活動には、これまでの養成講座の修了生の方々もたくさん参加しています。初めての方でも、ベテランサポーターと一緒になので、安心して活動していただけます。現在、受講生を募集しています。



- ★ 日時: **5月10日(日)午前10時～午後3時**
※小雨決行
- ★ 集合: **箕面市外院5丁目「血池公園」**
- ★ 午前: **基本的な技術と安全知識の講義**
午後: **近隣の民有林で倒木処理や間伐実習**
- ★ 参加費無料: **事前申込(先着10名)**
- ★ 対象は**高校生以上**



2024年秋開催の講座の様子

第21回みのお森の学校～人と自然の入門講座～ 9月開校・受講生募集。

箕面って知ってますか? 日本の滝100選、森林浴の森100選、日本100景、日本三大昆虫生息地...まだまだ自慢がいっぱいです。そんな豊かな自然をフィールドにして、生き物のつながりや森の役割などを学ぶとともに、自然観察に出かけ、森の自然素材を使ったクリスマスリース作りや、里山の整備体験などをします。知的好奇心を刺激して新たな自然と自分を発見しませんか。約9か月間の連続講座で仲間もいっぱいできます。森の学校修了生の多くが、「箕面の森の守り人」となって、箕面の山で活動するさまざまな団体に、楽しく生き生きと活躍しています。仲間が待っています!

- ★ 開催期間: **2025年9月21日(日)～2026年6月14日(日) 全12回 (月に1～2回)**
- ★ 午前(10時～12時) 講義 午後(13時～15時) 実習 ※キコリ体験や炭窯見学会もあります。
- ★ 受講料: **15,000円 (見学会などの交通費は別途)**
- ★ 定員: **20名(先着順)** ※詳しくは、みのお山麓保全委員会までお問い合わせください。



みのお山麓保全活動助成 2025年度前期（2月）の助成を決定。

3月18日（火）箕面市役所別館会議室で、2025年度前期（2月）箕面山麓保全活動助成金に関する審査会が行われ下記の助成について承認されました。

■山林所有者（箕面市環境保全条例による自然緑地指定同意書提出者）による活動を助成

件数：72件、筆数：188筆、面積：354,455㎡、助成金額：7,601,500円

☆山林整備ボランティア派遣要請件数：51件 ☆新規自然緑地同意件数：なし

■市民団体等による活動を助成 件数16件、助成金額：1,787,000円

活動団体名	保全活動名	助成金額
01. 箕面の山パトロール隊	山地美化活動を中心とした箕面の山のパトロール活動	¥250,000
02. 箕面だんだんクラブ	箕面市体験学習の森の整備及び間伐材の有効活用	¥135,000
03. しおんじ山の会	しおんじ山（市有林）再生・活用・整備活動	¥27,000
04. 杜の会	民有林の整備活動	¥98,000
05. 箕面の森のきこり隊	箕面里山の保全活動と人材育成	¥27,000
06. みのおフォレストーズ	箕面里山の保全活動と人材育成	¥70,000
07. とんど山桜園の会	とんど山桜園の維持管理活動と里山文化の復活継承	¥85,000
08. みのおエコクラブ	自然保護の体験学習と実践、次世代後継者の育成	¥161,000
09. かやの中央まち育て交流会	第22回まんどろ火祭りの活動	¥250,000
10. みのお森のふれあい広場運営委員会	山麓保全活動等の情報発信と関連イベントの実施	¥85,000
11. 箕面の森の音楽会実行委員会	箕面の森の音楽会の活動	¥180,000
12. 箕面生物多様性会議（生きもの会議）	オヶ原池周辺の生物多様性の復活推進	¥160,000
13. 箕面ナチュラリストクラブ	里山とのふれあいと自然環境保全、啓発、動植物調査	¥172,000
14. 外院の杜クラブ	箕面市「学校の森」の整備	¥12,000
15. 箕面マウンテンバイク友の会	マウンテンバイクのマナー向上と山林整備活動	¥55,000
16. Minoh Architecture Project (MAP)	清掃活動を通じ、山と人との関わりを考え創造する活動	¥20,000

6月29日（日）みのお山麓保全活動助成「報告会」を開催します。

みのお山麓保全活動助成金の支援を受けて、箕面の山や森で活動する市民団体のみなさんに、日ごろの活動の様子や活動の成果などを報告していただきます。新型コロナ以後、6年ぶりの開催となります。これから活動に参加してみたいと思っている方や新しく活動団体を立ち上げたいと考えている方がおられましたら、お気軽にご参加ください。

☆ 日時：2025年6月29日（日）午後（詳細未定）

☆ 場所：みのお市民活動センター（箕面萱野駅西側）

※みのお山麓活動助成金審査会会長 大阪公立大学名誉教授 増田昇先生参加予定



前回（2019/6）の報告会

5月25日（日）NPOみのお山麓保全委員会の定期総会を開催いたします。



第24回定期総会を行います。昨年度の事業について報告した後に、本年度の事業計画案を説明します。皆さまからのご質問やご意見をお聞きます。

※正会員以外の方でも傍聴可能です。（事前に事務局にご連絡ください）

☆ 日時：2025年5月25日（日）午前10時～12時

☆ 場所：平尾会館

☆ 2024年度の事業報告、2025年度の事業計画と予算、役員の選任など

NPO法人 みのお山麓保全委員会

〒562-0001箕面市箕面1-2-6 箕面駅前ビル301号室

電話&FAX: 072-724-3615 携帯電話: 090-8926-3615

メール: yama-nami@yama-nami.net

ホームページ: <https://yama-nami.net>（検索：山なみネット）

* 箕面の山麓保全情報のポータルサイト「みのお山なみネット」

